『**ミニドルゴ**』ユニット MDW-32N·MDK-40N

(洗面・手洗器用. 台所流し用)

取扱説明書



施工する前に必ずお読み下さい。 注意





洗面·手洗器用

台所流し用



写真(上)のように床下接続配管への取り付けが標準 です。Pトラップや壁接続配管の場合は、それぞれ 洗面Pトラップ用(MDP-32)、台所流し横管用 (MDH-40)をご使用下さい。



設置後、袋ナットを手で増締めし、実際に水を流して 水モレのないことを確認して下さい。



排水管の詰りが発生した時は、止水ボールやミニドルゴ 本体を点検して下さい。汚れている場合は洗浄または 交換して下さい。



本製品は負圧時動作し、トラップの封水を保護する 目的の商品です。正圧に起因する排水不良に使用 しないで下さい。



弁にゴミやホコリなどが付着し気密が損なわれた 場合、臭気が漏れることがあります。ミニドルゴ本体 の洗浄または交換が必要です。



高圧洗浄を実施する場合は、ミニドルゴを取り外し てから、排水管のみ洗浄して下さい。ミニドルゴに 洗浄水が付着すると作動不良を起こす場合があり ます。

Morinaga Engineering

「洗面・手洗器用」・「台所流し用」共通の作業手順

●施工前のチェック事項

(1)梱包内容

●MDW-32N : ミニドルゴ本体×1

洗面·手洗器用分岐管×1

25A用ゴムパッキン×2

【ミニドルゴ(JD-25)×1】 【洗面・手洗い器用分岐管×1】 【25A用ゴムリング×2】

※32A用ゴムパッキン×2個付属済み

※32A用ゴムパッキンは分岐管袋ナット部に内蔵されております。

●MDK-40N : ミニドルゴ本体×1

台所流し用分岐管×1







【台所流し用分岐管×1】

(2)各分岐管内部に浮子(白いボール)が内蔵されていることを ミニドルゴ取付口より確認して下さい。(図-1)

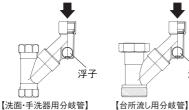


図-1

浮子

(3)ミニドルゴの中へ指を入れてゴムシールが落ちることと、 立てた時にゴムシールが戻ることを確認して下さい。(図-2)

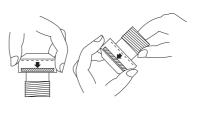


図-2

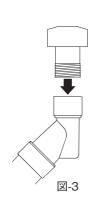
(4)ここまでのチェックで異常が見られた場合は、お手数ですが、仕入れ先へ連絡し交換するか、弊社までご連絡ください。

●ミニドルゴの取付方法

(1)ミニドルゴのネジ部にシールテープを巻き、【洗面・手洗い器用分岐管】 または【台所流し用分岐管】に手で捻じ込んで下さい。(図-3)

●施工後のチェック事項

- (1)ミニドルゴが配管に確実に装着されていることを確認して下さい。
- (2) 防臭栓や樹脂製の化粧蓋が確実に装着されている事を確認して下さい。
- (3)作業で取外した部分(袋ナット等)を全て増し締めて下さい。
- (4) 手洗い鉢・シンクから水を流し、水漏れがない事を確認して下さい。



注意

ダブルトラップ等の正圧に起因する排水トラブルには効力を発揮しません。

「洗面・手洗器用」の取付手順

●ハードタイプの場合

- (1)収納庫底板の化粧ぶたのビスを外した上で、トラップ中間部の袋ナットを外し、 下部パイプを防臭栓からゆっくり引き抜いて下さい。
- (2)トラップ形成部の曲り部より下に、直管部を20mm以上残し、85mm切断します。その際ミニドルゴが機具に接触しないことを確認して下さい。(図-4) 万が一、ミニドルゴユニットの分岐管が納まらない場合は、排水トラップを分解し、

シンク下部の排水金具に接続している連結管を短く切断して、Sトラップ位置を

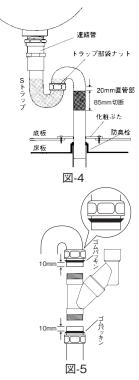
調節して取り付けて下さい。 作業の際、トラップ内に溜まっている水に注意して下さい。

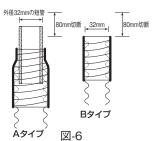
- (3) 切断した曲り管部と直管部の両切断面をバリ取りします。
- (4)分岐管に装着している袋ナットとゴムパッキンを外し、切断後の曲り管部および 直管部に袋ナットとゴムパッキンを挿入します。その時ゴムパッキンの向きに注意し、 各々、切断したパイプ端部から約10mm押し込んでおきます。(図-5) ※手洗器に設置する場合、同梱のゴムパッキン(手洗器用)をご使用下さい。
- (5) 分岐管の上部に曲り管部を、分岐管の下部に直管部を差し込み、袋ナットを軽く締めつけておきます。
- (6) 防臭栓が正常に納まっていることを確認し、下部パイプを防臭栓に差し込みながら、 トラップ中間部の袋ナットを締め、パイプ全体を取付けます。
- (7)トラップ中間部等の袋ナットを取付ける際に、平パッキンやゴムパッキンを正規の 位置に納めて、パッキンが外れないように袋ナットを締めつけて下さい。 (パッキンが外れると水モレの原因になります)
- (8) 最後に共通の作業手順の「ミニドルゴの取付方法」に従い本体を取り付けて下さい。

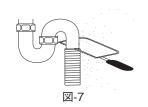
●ジャバラタイプの場合

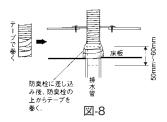
基本的にはハードタイプの手順と一緒ですが、メーカーによってジャバラ部分が、2種類 (Aタイプ、Bタイプ)あり、分岐管との接続には十分注意して下さい。(図-6)

- (1)パイプの切断時、トラップ形成部の曲がり部を避け、ジャバラ部と直管部の境目を金のこ等を用いて切断して下さい。(図-7)
- (2) Aタイプの分岐管との接続は、ジャバラ端部に外径32mmのパイプを差し込み 短管部分を設け、その短管を分岐管に取付けます。ジャバラ部分の切断方法は、 短管を取付けた状態で80mm取り除くようにします。
- (3) Bタイプの分岐管との接続は、ジャバラ端部を80mm切断の上、分岐管に差し込む ためにジャバラ端部40mm程度、幅広の接着テープを巻いて段差を無くします。
- (4) 床面の排水管との接続には通常防臭栓が用いられていますが、防臭栓とジャバラパイプの接続は上記AタイプとBタイプの処理方法を参考にして、防臭栓内に約50mm程度差し込んで下さい。より安全を期すために、ジャバラパイプを防臭栓に差し込み後、防臭栓とジャバラパイプの境い目を粘着テープで巻いて下さい。(図-8)









「台所流し用」の取付手順

※「台所流し用 |のミニドルゴは配管径が呼び径40(外径48mm)の塩ビ管に適合します。

台所流しの排水トラップに分岐管を直付けします。

既存の排水トラップに使用している袋ナットとゴムパッキンは、分岐管と配管を接続するのに再度使用します。 傷つかないよう取り外してください。

●ハードタイプ(塩ビ管)の場合

【排水トラップの固定ナットを外せる時】

- (1) 排水トラップ下部の袋ナット端部から80~85mmの箇所に水平に切り取り線を書きます。(図-9)
- (2)切り取り線に沿って、下部パイプを切断します。この時、排水トラップから取り外した 袋ナットおよびゴムパッキンは、下部パイプと分岐管の接続に再使用しますので、捨てないで下さい。
- (3)下部パイプの切断面バリ取り及び、ふき取り掃除をします。
- (4)排水トラップ下部に装着している袋ナットとゴムパッキンを取り外し、下部パイプに装着します。
- (5)排水トラップの固定ナットを外します。
- (6)排水トラップを持ち上げ、下部パイプとの間に分岐管を差し込みます。(図-10)
- (7)排水トラップの固定ナット、分岐管上部の袋ナット、下部パイプの袋ナットを水漏れが 無いよう締め付けます。
- (8) 最後に共通の作業手順の「ミニドルゴの取付方法」に従い本体を取り付けて下さい。

【排水トラップの固定ナットを外せない時】

- (1)排水トラップ下部の袋ナット端部から90mmと50mmの箇所に水平に切り取り線を書きます。(図-9)
- (2)切り取り線に沿って、まず90mm、次に50mmの順に切断します。(切断した短管は使用しません。)
- (3)下部パイプの切断面バリ取り及び、ふき取り掃除をします。
- (4)排水トラップ下部に装着している袋ナットとゴムパッキンを取り外し、下部パイプに装着します。
- (5)分岐管を下部パイプに斜めに被せるように差し込みます。(図-10)
- (6) 分岐管上部の袋ナット、下部パイプの袋ナットの順に水漏れが無いよう締め付けます。
- (7) 最後に共通の作業手順の「ミニドルゴの取付方法」に従い本体を取り付けて下さい。

●ジャバラタイプの場合

- (1)排水トラップに装着している袋ナットを取り外します。
- (2) 分岐管 上部の袋ナットを排水トラップのG2ネジに装着します。
- (3)(1)で取り外した袋ナットを分岐管下部のG2ネジに装着します。
- (4) ジャバラの長さを調節し、たわみをなくします。
- (5) 最後に共通の作業手順の「ミニドルゴの取付方法」に従い本体を取り付けて下さい。

※ミニキッチンなど排水トラップのネジ山がG1 1/2の場合

- (1) 市販の変換アダプターを使ってG2ネジにしてから分岐管を取り付けてください。
- (2)分岐管下部の接続も現場の状況を考慮して施行してください。
 - 例1) 市販のG2ネジの排水ホースを使用する。
 - 例2) 市販の異径アダプターを使ってG1 1/2ネジにしてから既存の袋ナットを取り付ける。
 - 例3)(1)で使用した変換アダプターの袋ナットでVP40に接続する。
- (3)その他、取り付け方法は、前述の取付手順を参照して下さい。



図-9

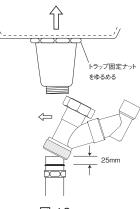


図-10

森家エンジニアリング株式会社

本 社 東京都港区港南3-8-1 〒108-0075 ☎(03)5796-9803 札幌営業所 札幌市中央区南1条東1丁目 〒060-0051 ☎(011)251-9811 仙台営業所 仙台市本林区河原町1-6-23 〒984-0816 ☎(022)265-2622 大阪営業所 大阪市中央区東高麗橋-3 〒540-0039 ☎(06)6945-5644